

第 13 回機器分析講習会

卒業研究を始める 4 年生や修士学生、実際に分析機器を使用している企業の担当者を対象に、経験豊富なメーカーの分析技術者による講義を通して、分析機器の操作方法や計測手法、日常メンテナンスやノウハウを学び、研究活動のレベルアップを図ることを目的に実施します。講習会は、X 線回折コース、走査電子顕微鏡コース、高速液体クロマトグラフコースおよび電気化学インピーダンス測定コースの 4 コースを開催します。また、講義終了後に個別の質問コーナーを設けますので、日常の分析で疑問に思っていること、こんな分析をしたい、今使用している機器の消耗品などに関する情報を得たい、何でも構いませんので、気軽に質問や相談してください。

主催 公益社団法人化学工学会東海支部

協賛(予定) 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、静岡化学工学懇話会、

日本化学会東海支部、高分子学会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析化学会中部支部、

日本溶剤リサイクル工業会、日本機械学会東海支部、日本材料学会東海支部、日本セラミックス協会東海支部

協力 (株)島津製作所、日本電子(株)、(株)リガク、(株)東陽テクニカ

日時 2020 年 6 月 23 日(火) 13:30~17:00 各コースの会場(10 階)で受付します

場所 愛知県産業労働センター(ウイंक愛知) <http://www.winc-aichi.jp/>

名古屋市市中村区名駅 4 丁目 4-38 (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約 2 分

募集定員:各コース 40 名

講習会の内容

1. X 線回折(XRD)コース 講師:(株)リガク [1004 号室]

X線回折法の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、安定した測定に対するノウハウ、などについて講義します。

2. 走査電子顕微鏡(SEM)コース 講師:日本電子(株) [1005 号室]

走査電子顕微鏡の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、測定に対するノウハウなどについて講義します。また、エネルギー分散形 X 線分析装置など、関連する表面分析についても講義します。

3. 高速液体クロマトグラフ(HPLC)コース 講師:(株)島津製作所 [1009 号室]

HPLC の基本を説明した後に、日常分析に対する留意点、日常のメンテナンス方法、簡単なトラブルシューティングなど、HPLC 使用のノウハウについて講義します。

4. 電気化学インピーダンス測定コース 講師:(株)東陽テクニカ [1008 号室]

電池や腐食、塗膜などの評価に用いられる電気化学インピーダンス測定の原理を説明した後に、等価回路に置き換えて解析する方法などについて講義します。また、二次電池の測定に適応できる最新の測定・解析手法を紹介します。

参加費(消費税、テキスト代を含む) :

正(個人)・法人会員会社社員	6,000 円
学生(会員/非会員)	3,000 円
非会員/一般	10,000 円

※1:協賛学会の会員の方は、化学工学会会員の参加費に準じます。

※2:当日払いの方には、領収書を発行いたします。

申込締切:6 月 16 日(火)

申込方法:下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

<http://scej-tokai.org/>

なお、参加者には参加証をお送りします。参加証は当日ご持参下さい。

問合せ先:公益社団法人化学工学会東海支部 ホームページ <http://scej-tokai.org/>